

LM83X

リモート環境管理

高度な アウトオブバンド管理



LANTRONIX
Connectivity Services

エンタープライズ級の拡張性と性能が実現する高度なアウトオブバンド管理

Lantronix LM83Xは、管理対象電源など、最大104台のデバイスをリモートで監視、管理、制御できるように設計されたモジュラープラットフォームです。これは、ネットワークから独立して動作します。

LMシリーズ

この高度なアウトオブバンド（帯域外管理）ソリューションにより、ネットワークが稼働中か停止中かに関わらず動作するネットワークインフラストラクチャにアクセスし、これを監視および制御することができます。

- ・安全** | クローズドアプライアンスであるLMシリーズは、基盤となるOSがロックダウンされています。TACACS/Radiusとの連携により、安全に接続できるいくつかのオプションが用意されています。
- ・自動化** | データ主導型のランブックアクションを迅速かつ自動的に検出、分析、実行することができます。
- ・回復力** | プライマリネットワークリンクがダウンした場合、LMシリーズではサイトトラフィックをアウトオブバンド接続にフェイルオーバーすることができます。必要時にアウトオブバンド接続を確実に利用できるように、Lantronix（ラントロニクス）はアウトオブバンドリンクとLMの「ハートビート」の自動テスト
- ・スケーラブル** | 3つの拡張ベイを装備しているため、最大104個のシリアルポート、またはシリアルポートと専用イーサネットポートの組み合わせで、LM83Xをカスタマイズすることができます。LCDキーパッドも提供されています。

ゼロタッチ導入

新しい工場出荷時設定のLMシリーズアプライアンスは、DHCPやDNSを使用して、Lantronix Control Center (LCC) を自動的に検索して登録できるようになっています。これにより、ネットワークエンジニアはLCC経由で簡単にプロビジョニングを行うことができるため、導入の際に段階的な構成やリモートサイトへの技術者の派遣を行う必要性が排除されます。

DHCP 経由のNTPとDNSサーバーの自動構成

NTPサーバーとDNSサーバーが未構成の場合は、プライマリとセカンダリのNTPサーバーとDNSサーバーが、DHCP Offerで提供されるものに従って自動的に設定されます。DHCP経由で配信されたサーバー情報は、CLIまたはUCC経由で構成されたNTPサーバーとDNSサーバーによりオーバーライドされます。

内蔵モデムの自動検出 & 構成

内蔵モデムが存在する場合は、これが自動的に検出されて構成されます。これには、すべての内蔵モデムのメーカー、モデル、シリアルビットレートの設定が含まれます。セルラーモデムの場合は、PPP設定が自動的に構成されます。

Lantronix Software Services

Control Center - これにより、分散型IT環境に展開されているすべてのLMシリーズアプライアンスと管理対象デバイスに集中管理ポイントを提供することで、高度なアウトオブバンド管理が可能となります。 <https://www.lantronix.com/products/control-center/>

Connectivity Services - 北米および世界のセルラーデータプランとVPNセキュリティを選択することができます。SIMとサービスを管理できる使いやすいクラウドプラットフォームが備わっています。 <https://www.lantronix.com/connectivity-services/>



最適な用途：



データセンター



支社・支店



リモートサイト

LMシリーズのハイライト

- ・ネットワークに依存しない管理
- ・特許取得済みの自動アクション
- ・柔軟性の高い安全なリモートアクセス

主要なローカル管理機能

機能	機能の説明
アクセス	
異種デバイスへのアクセス	安全なリモートアクセスが実現し、コンソール管理デバイスがネイティブにサポートされています。
安全なリモートアクセス	Secure Shell (SSHv2) 経由のアクセスを提供し、TACACSやRadiusなどによるリモート認証とアカウントリングと統合します。送信元アドレス (IPと発信者ID) フィルタリングなどの追加のセキュリティ機能がサポートされています。
WANトラフィックフェイルオーバーによるアウトオブバンド接続	POTS回線、セルラーモデム、ファイバー、DSL、衛星のオプションがあります。オプションの組み込みモデム、Iridium、GlobalStarモデルのいずれかを介したダイヤルイン/PPPダイヤルアウト (VPNサポート) がサポートされています。LMシリーズのデバイスでは、プライマリWAN接続が切断された場合に、セラーラー/アウトオブバンド接続とローカルルーターとの共有により、テザリングWANトラフィックのフェイルオーバーオプションを利用することができます。
徹底したデバイスマニタリング	管理対象デバイスへのシリアル接続を利用することで、インバンドかアウトオブバンドかを問わず、5~30秒ごとに数百の性能変数に関するデータを収集することができます。
環境モニタリング	温度と湿度に関するデバイスの環境データを収集してレポートし、傾向分析と根本原因分析に使用することができます。
サービスプロセッサーのKVM	外部KVMアプライアンスを展開することなく、リモートサーバーへのローカルアクセスと制御 (プロビジョニング、監視、トラブルシューティング、アクセス制限) が可能となります。機能は、サーバーのオペレーティングシステムやプライマリネットワーク接続の有無に依存しません。
リモートウェブアクセス	ウェブ専用の管理インターフェイスを使用して、リモートデバイスへの安全なアクセスが実現します。管理における追加のオーバーヘッドが不要となります。
制御	
異種デバイスの管理	以下をリモート管理できる高度なドライバーサポートが備わっています。Cisco、Nortel、3COM、Juniper、Alcatel、NetScreen、Tasmanのルーター、スイッチ、ファイアウォール、TippingPoint侵入防止システム (IPS)、Garmin GPSデバイス、Comtech、ND SatCom、iDirect衛星モデム、IridiumとGlobalStar外部データモデム、Solaris、Linux、WindowsServer (コンソールポート)、Sun、Dell、IBM、HPサーバー (サービスプロセッサー)、APC、ServerTech、Baytechの電源コントローラ。
堅牢な自動化	ルールベースのエンジンを通して、日常的な管理タスクを自動化することができます。構成可能なしきい値に基づいた非標準の動作状態の診断、および通常の動作状態を復元するための回復手順の実行が含まれます。これは、前回正常に動作した構成の復元、複数のデバイスにわたる障害の診断と修正、問題および実行された回復アクションのITスタッフへの通知に使用することができます。
プロアクティブメンテナンス	検証付きのOSアップグレードとOSイメージのローカルアーカイブがサポートされています。完全なロールバックのサポートが付いています。POST (パワーオンセルフテスト) データと診断データ (例: Cisco 'show tech')。デバイスのブートと電源管理手順の組み合わせにより、特定のデバイスのパスワードの回復が可能です。
リモート電源管理	電力使用率を監視し、電源を制御して管理対象デバイスをリモートで再起動することができます。
SurgicalRollback™によるデバイスの回復	構成の変更に失敗した場合に、直ちにデバイスを前回に確認された正常な構成にロールバックすることができます。フルコミットとロールバック操作がサポートされています。
リアルタイムのログ検査 & 管理	デバイスコンソールのデータをリアルタイムで収集および検査することができます。特定のログメッセージに基づいてアラームを送信する、または事前定義された回復アクションを実行することで、MTTRを短縮することができます。
サービスレベルの検証	合成トランザクションを使用して、ネットワーク固有およびアプリケーション固有の性能データが定期的に収集されます。LMシリーズのデバイスでは、サービスレベルデータとインフラストラクチャ性能データをローカルに関連付けて、サービス関連の問題を三角測量、特定、修正することができます。
サービスプロセッサーの自動化	オペレーティングシステムがハンギングした場合やサーバーの電源がオフになった場合でも、サーバーをリモートで監視、管理、診断、回復することができます。
強制	
FIPS 140-2 レベル2	LMシリーズソフトウェアは、FIPS 140-2認定を取得しています。ハードウェアは、FIPS 140-2レベル2認定を申請中です。
セッション管理	セッション管理を自動化して、不正アクセスを防止することができます。
厳格な認証	ロールベースのコマンドレベル認証を強制することで、確実に適切なユーザーに適切なアクセス権が付与されるようになります。
完全なロギング	すべてのユーザーアクセス、デバイスの変更、セッションアクティビティを監査することで、コンプライアンスを確保します。

システム仕様

システム

- 管理インターフェイス：シリアル (RS-232) 経由で最大104台のデバイスをサポート。10/100/1000 BaseTイーサネットインターフェイス (フェイルオーバーサポート付き) 2個およびRS-232コンソールポート1個。Gbps SFPポート1個
- オンボードストレージ：TCG Opal 2.0、256ビットAES暗号化がサポートされた256GB NVMe
- 周辺機器との接続性：USB-Aポート1個、USB-Cポート1個
- オプションのスロット1個 (RS232、V.92、セルラー、ファイバーカードを利用可能)
- 8ポート、16ポート、32ポートのシリアルカード用の拡張スロット3個。8ポートイーサネットカード (10/100/1000 Mbps、LCDキーパッド)

寸法 & 重量

- 高さ、幅、奥行き：43.2 mm (1.7インチ) x 445 mm (17.5インチ) x 264 mm (10.4インチ)。ラックユニット (1RU) 1個
- 重量：3.72 kg (8.2ポンド)

動作環境

- 電源：冗長内部ユニバーサル電源 (100-240VAC) 50/60Hz、60 W
- 動作時：海面で0 °C~45 °C (32 °F~113 °F)、相対湿度20%~80%、結露なし
- 非動作時：海面で-30 °C~60 °C (-22 °F~140 °F)、相対湿度90%、結露なし

規制

- 排出ガス：FCCクラスAサブパートB
- 安全性：TUV
- RoHS指令準拠

製品SKU

部品番号	説明
製品	
83X-8S-000-NAA	LM83X、シリアルポート8個、AC電源
83X-8S-000-YAA	LM83X、シリアルポート8個、FIPS認定、AC電源
拡張ペイカード*	
	8ポートシリアル
	16ポートシリアル + 1.5Mまたは3Mケーブル
	32ポートシリアル + 1.5Mまたは3Mケーブル
	8ポートイーサネット
	LCDモジュール
オプションカード	
88-CAT4ATTA	US LTE CAT 4 AT&T向け内蔵モデム
88-CAT4EUA	LTE CAT4 EU/UK/AUS/NZ
88-CAT4GLOBAL	LTE CAT4 GLOBAL
88-CAT4VA	Verizon向けLTE CAT 4
88-CATM1ATTA	AT&T向けLTE CAT M1
88-CATM1VA	Verizon向けLTE CAT M1
88-FIBERMMA	Fiber-Eモジュール、マルチモードファイバSFP搭載

* 拡張カードは、カードタイプと拡張スロット番号に基づき、固有のSKUにおいて、LM83Xシャーシに取り付けられて販売されています。